

釧路

KUSHIRO

『学校歯科生涯研修制度』基礎研修会
8月2日 釧路会館大講堂

学校歯科医の育成のため、標記研修会が今年度は釧路にて開催された。

中谷会長の挨拶の後、
1、講義1「学校歯科保健概論について」
北海道歯科医師会 常務理事
日本学校歯科医会 理事
松崎 弘明先生

2、講義2「学校歯科保健の保健管理について」
釧路歯科医師会 学校歯科担当理事
大澤 正幸先生

の講義があり、休憩をはさみ
3、講義3「学校歯科保健の保健教育について」
釧路歯科医師会 会員 齋藤 仁先生

4、講義4「学校歯科保健の組織活動について」
弟子屈町教育委員会 指導室長 水上 俊司氏の講義があった。その後、総括および質疑応答で活発な意見交換があり閉会した。29名の歯科医が参加した。(栗野俊哉記)

2、講義2「学校歯科保健の保健管理について」
釧路歯科医師会 学校歯科担当理事
大澤 正幸先生

の講義があり、休憩をはさみ
3、講義3「学校歯科保健の保健教育について」
釧路歯科医師会 会員 齋藤 仁先生

4、講義4「学校歯科保健の組織活動について」
弟子屈町教育委員会 指導室長 水上 俊司氏の講義があった。その後、総括および質疑応答で活発な意見交換があり閉会した。29名の歯科医が参加した。(栗野俊哉記)



8月三木会(納涼ビール会)
8月21日 『itari』

例年になく暑い釧路を満喫している今年の夏であるが、恒例のビール会が三本理事司会のもと開催された。会員28名出席し、毎日の診療を忘れ趣味や娯楽のことを声高らかに同僚、先輩後輩と話していた。釧路会もまだまだ『wakai』 (栗野俊哉記)



道東三地区歯科医師会
役員連絡協議会・懇親会(釧路)
8月30日



道東三地区歯科医師会
役員連絡協議会・懇親会(釧路)
8月30日

釧路キャッスルホテル
標記連絡協議会が開催され、富野道歯会会長はじめ釧路、十勝、北見地区より各歯科医師会役員が総勢48名釧路キャッスルホテルに集まった。岡田釧路会専務理事司会の下、中谷釧路会長、富野道歯会会長より挨拶があり来賓の紹介の後、中央情勢報告として富野会長より医療費の動向、税制改正について、道歯関係では未入会問題、国保補助の減少についての報告があった。

協議事項として
郡市区歯科医師会未入会対策
歯科技工士の需給
関し三地区より報告があった。

釧路地区から未入会対策に関しては鹿野総務担当理事が、歯科技工士の需給問題については伊藤医療管理担当理事が発表した。



その後、質疑応答に入り三地区より活発な意見交換があり非常に有意義な会合となった。引き続き懇親会が開催され、一般会員も交え79名の出席があった。余興では三本担当理事が司会進行、体験型のフラグランスの披露があり、三地区対抗の「男女混合リレー」では各歯科医師会からの応援で会場は白熱していた。

閉会の挨拶を辻副会長が務め、お開きになった。(栗野俊哉記)
道東三地区レクリエーション大会(釧路)
ゴルフ大会

8月31日、釧路カントリークラブにおいて開催されたゴルフは、釧路の上島道昭先生が優勝し、上位7名までが釧路勢が占めるという空気の読めない結果だった(笑)。バスマグロは、釧路の中谷会長だった(グロス84)。(鹿野洋一記)



野球大会

三チーム総当たりの野球大会は鶴居町萱グランドにて行われ、釧路にしては珍しい真夏のような気候のなか開催された。結果は、1位北見 2位釧路 3位十勝だった。釧路のMVPは、2試合投げた伊勢先生が獲得。若い者には負けないと語っていた。(栗野俊哉記)

函館

HAKODATE

平成26年度 三師会懇談会
日時：平成26年8月7日 午後7時
場所：ホテル函館ロイヤル

今年度は函館歯科医師会が幹事となり、函館市医師会、函館薬剤師会会員との懇談を行った。

本間 哲 函館市医師会長、熊川雅樹函館薬剤師会長、永坂 信 函館会長より三師会合同の事業開催、地域住民に対するPR活動などについての挨拶の後、神田一仁函館薬剤師会副

会長の乾杯で開宴となった。

幹事である当会より話題提供し、ビスフォスフォネート系薬剤使用に際しての医科歯科間の連携、歯科治療中に発生した全身的偶発症(誤嚥・誤飲、アナフィラキシーショックなど)や重度外傷に対する歯科医の対応(救急搬送や二次輪番病院への連絡)などについて活発な意見交換が行われた。



最後に恩村宏樹函館市医師会副会長の乾杯で閉会となった。(仲屋正樹記)

道歯主催 BLS&DCLSコース
日時：平成26年9月7日 午後9時30分
場所：函館会館 第一講堂

「歯科治療中に生じる患者急変とその対応」と題してBLS&DCLSコースが開催され、33名の会員とスタッフが参加した。

はじめに当会永坂 信会長の挨拶、インストラクターの紹介が行われた。

道歯 鳥谷部純行常務理事より「歯科治療中に生じる急変とその対応」函館五稜郭病院麻酔科 仙石和文診療部長より「心肺蘇生法」の講義の後、BLSとAEDの実習が行われた。

休憩を挟んで、仙石先生より「窒息の解除」の講義が行われ、同内容の実習。最後に鳥谷部常務理事、榊原典幸理事による「AEDと窒息シナリオ」のデモンストレーションがあり、ついで窒息ケースでのシナリオに基づく実習が行われた。実習の時間はかなり多く設定され、参加者はそれぞれの実習に汗をかきながら真剣に取り組んでいた。(仲屋正樹記)



旭川

ASAHIKAWA

岩田谷 隆 先生旭川市社会貢献賞受賞

旭川歯科医師会前会長の岩田谷 隆 先生が平成26年度旭川市社会貢献賞を受賞され、8月19日、ロウジールホテル旭川で開催された授与式にご夫妻で出席されました。岩田谷先生は、平成元年から18年余の長きにわたり旭川歯科医師会会長等の要職を歴任し、市民の口腔衛生向上に尽力するとともに、地域医療発展のため後進の育成にも積極的に取り組むなど、旭川市の保健衛生推進に大きく貢献し



たことが評価されました。今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。今回の受賞、誠にありがとうございます。(詫摩安廣記)
学術講演会 歯内療法法のユニバーサルデザインと最新歯科医療
神奈川歯科大学歯内療法学分野 石井信之教授
8月30日 旭川歯科医師会館にて「歯内療法法のユニバーサルデザインと最新歯科医療」と

いうタイトルで神奈川歯科大学歯内療法学分野の石井信之教授による学術講演会が2月に続き第2弾が開催されました。講演内容は1. 歯内療法法のユニバーサルデザイン化 2. 日本の歯科医療の現状と将来 3. 歯根破折歯の診断と治療 4. マイクロスコープ診療 5. 最新歯科治療 3Dエンド生物学的歯内療法法という内容で、今回は特に世界基準によるエンド治療と最新の治療方法を意識された講演でした。その中でエンドの成功率を上げ、しかも日本の歯科医療の現状と将来を考



エンド治療を自費に移行するにはどうすればいいかを田舎で開業しているにも関わらずエンドの自費が多い病院を紹介し、そのポイントを説明してくれました。これはエンドに限らず全ての治療に通じることで会員には大変参考になったことと思います。また、感染源を完全に排除するための方法や器具、難症例になる根破折歯の診断、マイクロクラックの予防と治療方法として歯根膜近くまで破折線を拡大し治療する方法の症例提示。そして最新治療としての歯髄内再循環療法法の基礎実験の結果を教室の武藤先生に説明してもらいました。質疑応答の時間を含め2時間30分に及ぶ講演でしたが、あっという間に時間が過ぎた講演でした。(鈴木孝一記)

美唄

BIBAI

高齢者の歯のコンクール

日時：平成25年8月29日 午後2時より
場所：孫歯科医院

8月の最終金曜日に高齢者の歯のコンクールが行われた。各歯科医院から推薦された5人が参加されました。

結果は8020美唄一賞に福山坦治さん(81歳)を選出し、道歯の北海道大会(第2次選出)にも参加して頂く予定です。

同時に他の参加者も当コンクールと合わせ、

後日開催される美唄市高齢者福祉大会にて全員の表彰を行います。

さらに、市内各機関に配布される美歯会カレンダーと美唄市広報誌メロディーにも写真を掲載する事により次年度以降の認知度UPを図る予定。(滑川貴彦記)



千歳

CHITOSE

佐竹先生の遺囑を祝う会

日時：平成26年8月28日
場所：恵庭市「根げけ」

ささやかながらお祝いの席? 定設け、佐竹先生を肴に盛り上がりました。

ます、佐々木会長より「長く理事を務め、また千歳会野球部に長く携わってきた事、



また「素の部分の佐竹先生」について熱く語られた。

現在は監事の立場から毎月の理事会で話さず、

そしてするどい的確な意見を発言され、広い視野で千歳会の事を考えていると感じるのは、皆が共通する所ではないかと思えます。

これからも仕事に、野球に、に、奮闘して欲しいと思えます。

また、佐竹先生からは仕事と野球と女性もまだまだ現役という締め言葉の言葉をいただきました。(高津良二記)